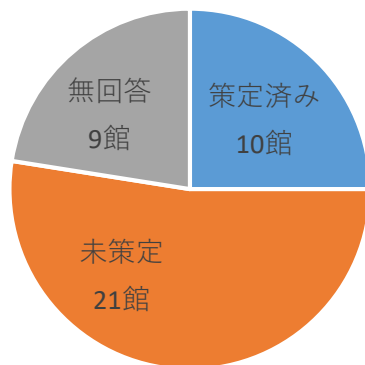


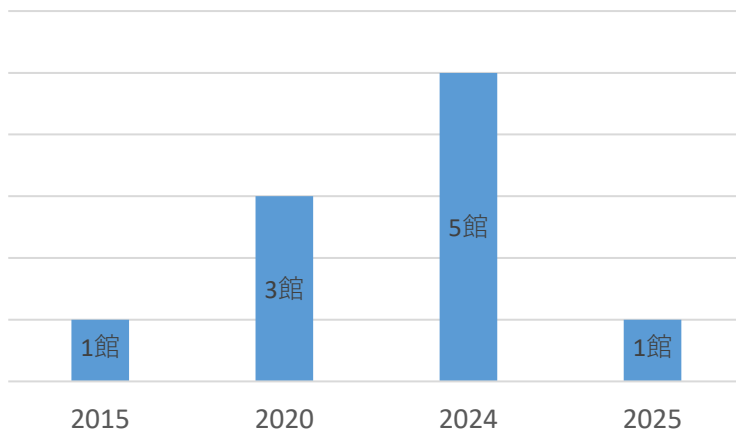
2025年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会総会（承合事項）

【承合事項】	オープンアクセス推進に向けた取り組みについて
【提案大学】	安田女子大学
【提案理由】	オープンアクセスの必要性が高まり、その推進に向けた取り組みが活発になる中で、大学図書館としてどのように対応すべきかについてのヒントをいただければと思います。差し支えない範囲でご教授いただければ幸いです。

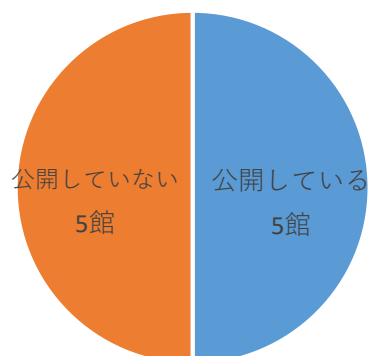
Q1.「オープンアクセスポリシー」の策定状況について（加盟館40館）



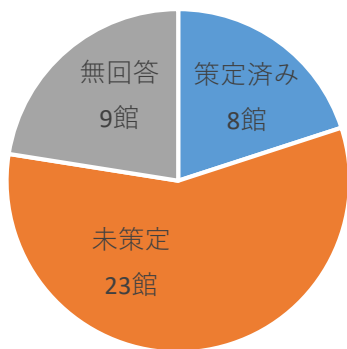
Q2.「オープンアクセスポリシー」の策定年度について（Q1.「策定済み」10館）



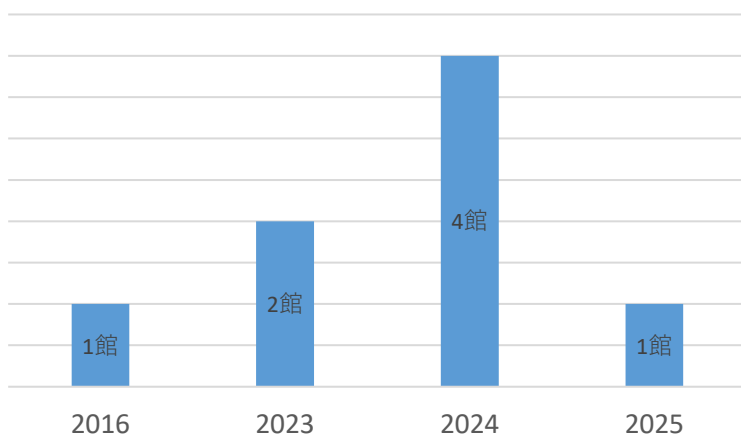
Q3.「オープンアクセスポリシー」のホームページ等での公開状況について（Q1.「策定済み」10館）



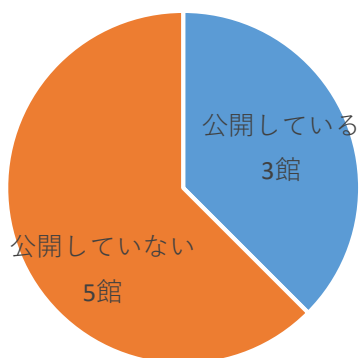
Q4.「研究データポリシー」の策定状況について（加盟館40館）



Q5.「研究データポリシー」の策定年度について（Q4.「策定済み」8館）



Q6.「研究データポリシー」のホームページ等での公開状況について（Q4.「策定済み」8館）



Q7.オープンアクセス推進に向けての取り組みについて

- ・オープンアクセスについての研修会案内
- ・従来専任職員がいた時は資料作成・編集作業・発行・委員会の実施等を行っていたが、業務委託になってから途中で契約都合上図書館での実施はなく(発行のみ)、大学他部署での実施に変更となった。
- ・出版社とオープンアクセス投稿料の減免が受けられる転換契約を行っています。
- ・機関リポジトリへの紀要論文等の投稿について、WEKO3へのシステムの更新に伴い、登録手順の簡易マニュアルを作成、各学部のリポジトリ担当教員へ共有しています。また、学内の論文投稿状況とそれに係るAPC等諸費用の実績把握のため、数年に一度、教員向けにアンケートを実施しています。

- ・オープンアクセスポリシー作成を検討していますが、現時点では進んでいません。
- ・オープンアクセス方針について図書館で草案を作成したが、学内の状況が整っていないため保留となっている。
- ・ジャーナルパッケージのRead&Publishモデルの導入
- ・成果物公開に関する準備（規程等整備）
- ・成果物登録のための説明資料作成
- ・研究者に機関リポジトリの登録を呼びかけ、著作権や掲載ポリシーの確認を支援する。
- ・各学科等の委員で構成されている学術機関リポジトリ運営委員会を開催し、登録状況報告や公開手順の説明、登録申請の推進をしています。
- ・オープンアクセスについては、時代の流れとして受け入れられていくものだと考えております。そのためまずは、大学としてオープンアクセスに対してどのような理解をしており、どのような取り扱いをしていくのかを内外の示す必要性があると考え、現在、オープンアクセスポリシーの策定など研究支援部門と情報共有しながら進めております。

Q8.補足説明等

- ・オープンアクセスポリシー、研究データポリシーについては、2024年度内に策定し、2025年4月1日より施行予定です。総会開催時点では施行していますので、「策定済み」と回答しました。
- ・本学では機関リポジトリを図書館ではなく、教育研究支援部門が担当しております。
- ・「オープンアクセスポリシー」「研究データポリシー」とともに2025年4月1日付で制定します。
- ・本学の場合、研究データポリシーについては、研究支援部門が担当になりますが、こちらも進んでいません。併せて、他大学様の取り組み状況を参考にさせていただきたいと思います。
- ・研究データポリシーに関しては、図書館は関わっていないため不明。
- ・6.と9.につきましては、本学での制定年月日が「令和7年4月1日」のため、現時点では「公開していない」を選択させていただきました。
- ・本学では『研究データポリシー』を『学術データポリシー』として策定しています。『オープンアクセスポリシー』は現在公開準備中です。